



PRESS RELEASE

報道関係各位

2017年8月9日
株式会社サンシャインシティ

2016年秋に初開催し、約2万人が恐怖した「ホラー水族館」
お化け屋敷プロデューサー五味弘文氏とコラボ第2弾
サンシャイン水族館
ホラー水族館「あやかしの人魚」
9月28日(木)～11月5日(日) 18:30～22:00
※水族館通常営業は18:00まで



サンシャイン水族館(東京・池袋、館長：丸山克志)では、**9月28日(木)～11月5日(日)の期間、お化け屋敷プロデューサー五味弘文氏とコラボレーションした、ホラー水族館「あやかしの人魚」を開催します。**

本企画は、お化け屋敷プロデューサー五味弘文氏とコラボレーションし、**水族館の特性を活かした視覚・聴覚で「恐怖」を体験できる内容**となっています。昨年10月に第1弾としてホラー水族館「呪いの水櫛」を実施した際は、水族館での新しい恐怖体験が大好評で、期間中に約2万人を動員しました。

第2弾となる今回は美しさと怖さという2面性を持つ「人魚」をテーマに展開します。また、ホラー水族館に合わせて「カナロア カフェ」が「ホラーカフェ」に、「ショップ アクアポケット」では関連グッズを販売します。

癒しの空間から一転?! 思わず鳥肌が立つような「恐怖」を楽しむ、今までにない水族館に今年もご期待ください。

五味弘文氏(お化け屋敷プロデューサー)プロフィール

1992年、後樂園ゆうえんち(現 東京ドームシティ アトラクションズ)において、『磨赤児のパノラマ怪奇館』を開催し、大きな反響を呼ぶ。以降、お化け屋敷にオリジナルの「ストーリー」を持ち込み、お客様に「ミッション」役割を担わせることでそのストーリーに参加させるスタイルを確立する。その後も、赤ん坊を抱いて歩く『赤ん坊地獄』、手錠に繋がれて歩く『LOVE CHAIN～恐怖の鎖地獄』、本物の廃屋を移築してお化け屋敷にした『東京近郊A市～呪われた家』、靴を脱いで体験する『足列りの家』、死者と指切りをする『ゆびきりの家』など、様々な設定のお化け屋敷を作り続けている。著書に、『人はなぜ恐怖するのか?』(メディアファクトリー)、『お化け屋敷になぜ人は並ぶのか』(角川 one テーマ 21)、小説『憑き歯～密七号の家』(幻冬舎文庫)がある。



イベント概要

イベント名：ホラー水族館「あやかしの人魚」

開催期間：9月28日(木)～11月5日(日)

営業時間：18:30～22:00 ※水族館の通常営業は18:00(最終入場17:30)までとなります。

会場：サンシャイン水族館

入場料金：大人2,200円/学生(大学・専門・高校)1,800円/ペア3,500円/こども(小・中学生)1,200円/幼児(4歳以上)700円

※こども、幼児料金の方は高校生以上の方の同伴の下ご入場ください。また、未就学児のご入場は同伴者の同意が必要です。

※**9月11日(月)よりファミリーマート店内設置の「Famiポート」で日時指定のチケットを販売します。**「Famiポート」販売状況により水族館チケットカウンターで当日チケットを10時から販売する場合もございます。※チケット販売の詳細及び年間パスポート会員様のご入場については、水族館ウェブサイト(<http://www.sunshinecity.co.jp/aquarium/>)にてご案内いたします。

※ペアチケットは本イベント期間のみの販売です。※音声ガイド付き。

※金額はすべて税込です。※内容が変更になる場合がございます。

報道関係者様からの
お問い合わせ先株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 鳴海・中山・山本
TEL. 03-3989-3329 (平日 9:30～18:00) FAX. 03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

共同ピーアール株式会社 PRアカウント本部 9部 前山・高橋 TEL. 03-3571-5238